

ジョーンズ記念病院の非差別の方針

ジョーンズ記念病院は、適用される連邦公民権法を順守し、人種、肌の色、出身国、年齢、障害、または性別による差別を行いません。ジョーンズ記念病院では、人種、肌の色、出身国、年齢、障害、性別などの理由で人を除外したり、別様に扱ったりすることはありません。

ジョーンズ記念病院：

障害のある人に無料の援助とサービスを提供して、次のような効果的なコミュニケーションを行います。

- 認定された手話通訳者
- 他の形式（大きな印刷物、音声、アクセス可能な電子形式、他の形式）で書かれた情報

次のような、第一言語が英語ではない人に無料の言語サービスを提供します。

- 資格のある通訳者
- 他の言語で書かれた情報

これらのサービスが必要な場合は、看護管理事務所または営業時間後に管理コーディネーターに連絡してください。

ジョーンズ記念病院がこれらのサービスを提供できなかった、または人種、肌の色、国籍、年齢、障害、または性別に基づいて別の方法で差別したと思われる場合は、JMH Care Line、191 N Main Streetに苦情を申し立てることができます。、ウェルズビル、NY 14895、電話：585-593-5555

また、公民権不服申し立てポータル（<https://ocrportal.hhs.gov/ocr/portal/lobby>から入手可能）を介して、公的に人権局に公民権苦情を提出することもできます。 .jsf、またはメールまたは電話：

米国保健福祉省

200 Independence Avenue、SW

HHHビル509階

ワシントンDC 20201

1-800-368-1019、800-537-7697（TDD）

申し立てフォームは

<http://www.hhs.gov/ocr/office/file/index.html>